

事務事業評価

総務常任委員会

行政区自治交付金事業

事業費 **3,224万円**

判定結果など

●市実施／内容・規模見直し

市実施／手法見直し

湖南省行政区自治交付金交付要綱第3条にあるゴミステーションの新設や消火栓器具などの新設は、自治交付金事業ではなく別事業として市が行うべき事業と考える（維持管理は除く）。また、敬老会事業は、出席者、欠席者ともに平等に権利を有するものであるため、できる限りの配慮を行うこと。



地域まちづくり協議会交付金事業

事業費 **1,274万3千円**

判定結果など

●市実施／現行通り、拡大

まず、前年度の事業評価に対する対応がなされていない。今回の評価は地域まちづくり協議会活動が盛んに行われている現状に混乱を生じさせないために、ほぼ現行どおりの評価としているが、湖南省地域まちづくり協議会条例第4条にあるように協議会の役割を活動の主とし、区、自治会の役割とは明確に住み分けする必要がある。また、協議会の組織は区、自治会の役員を主とするものではなく、法人及び各種団体との連携も強化し、本来の組織化に努めること。



まちづくりセンター指定管理事業

事業費 **6,390万7千円**

判定結果など

●市実施／手法見直し

出張所庶務における文書の受け渡しは、湖南省出張所庶務規則第3条「出張所で預かった文書及び物件は、本庁へ受け渡しするものとする」に従って実施すべきであり、指定管理化に伴う住民サービス低下ではなく住民サービス向上につながるよう取り組むべきである。個人情報取り扱いや秘密の取り扱いなど安全面に問題が生じる場合は、規則の見直しを図り、取り扱えるもの、扱えないものなどを例に挙げ、明確化したうえで住民に周知を行うこと。また、センター長業務に対する負担の配慮や業務研修などのバックアップ体制の充実を求める。



福祉教育常任委員会

特定健診事業

事業費 **5,420万4千円**

判定結果など

●市実施／現行通り、拡大

市民の命と健康を守り、医療費の削減を図る大切な事業である。

◆今後の課題

- 健診率向上のため、市民が気軽に受診できる方法の工夫（会場を増やす、コンビニやイベント会場の活用など）
- 重症化予防のための積極的支援
- 国の予算的裏付けが必要



学校図書館支援センター推進事業

事業費 **593万3千円**

判定結果など

●市実施／内容・規模見直し

読書離れの傾向にある現在、子どもたちに「読書に親しみ、読書の楽しさを習慣づける」とともに、学習の基礎となる読解力を身に付け、学力向上をめざす重要な事業である。徐々に効果も出てきている。

◆今後の課題

- 「学校図書館図書標準」の達成率を46.1%へ改善（現在30.7%）
- 図書購入費の増額
- 司書の常勤化
- 教員や児童生徒が操作しやすいシステムへの改善
- 図書を身近に感じられるような取り組みの拡大
- 義務教育の一環として国の交付金事業の活用



産業経済常任委員会

公園維持管理事業

事業費 **4,848万8千円**

判定結果など

●市実施／現行通り、拡大

○都市公園…運営を委託しているものだが、高齢者の健康増進を目的としたグラウンドゴルフ利用者などからの要望の声も多く、夏と冬の開園時間は考慮すべき。

○地域ふれあい公園…子どものいる世帯にとって地域ふれあい公園の環境や遊具の安全性は重要な問題である。また、市内に引っ越しを考える世代にとっても重要なポイントでもある。平成28年度より遊具の安全を確認できるようにプラスチック製プレートに交換するなどの工夫は評価に値する。子どもの安全安心をさらに進めるためにも個別の遊具などの安全を確認できるよう台帳の作成と地域の台帳保管と安全確認が必要である。

